

大川原

ライフ

LIFE

2022年11月

大川原とは…大川原は福島県大熊町にある地区です。町は、2011年3月の東日本大震災に伴う原発事故により全町避難を余儀なくされましたが、2019年4月にこの大川原地区と中屋敷地区の避難指示が解除されました。さらに2022年6月には下野上地区など町内の一部で避難指示が解除され、住人が日々の暮らしを再開しています。

発行：大熊町大川原LIFE編集部 問合せ先：mirai@town.okuma.fukushima.jp

こんにちは!! 大川原を散歩しながら、しばらく前から気になっていたことがありました。町民の新妻茂さんの畑に置いてある四角い箱……。 「蜂まで始めたのかな!？」 畑を訪ねてみると、「実証実験中なんだ」と茂さん。県の次地域農業再生研究センターの取り組みで、緑肥として作っているクローバーやソバの花を活用するために、2年ほど前から養蜂を実証しているそうです。



見えにくいと思いますが、巣箱の入りにミツバチが集まっています。



うちは畑を貸しているだけだけど、今年は黄色スズメバチに巣箱を取られちゃって、どうもナメだ〜。すいぶんスズメバチを駆除したんだけどね。 と茂さん…

研究センターによると、採取した蜜は出荷せず、放射線量などを分析して安全性を調べます。大熊町内では、茂さんの畑も含め数か所で実証実験中、結果はまだ公表されていませんが、安全性が確認できれば、出荷につなげていけるのでは、とのことでした。

震災前の大熊では養蜂をしていた方がいると聞いたことがあります。大熊産のはちみつ、食べられる日が楽しみです!!





バナナ!! 🍌 ➡
 大熊では寒すぎて
 食べるほどには
 育たないのだとか。



➡ 里芋の葉っぱの
 奥には、柿が
 なっていました。



トウモロコシと苺さん
 なんだよ。さうねかな。🍓
 昨夜、動物にやられた

二の取材で、茂さんの畑を
 訪れたのは9月下旬。畑は
 夏の終わりと秋の気配に
 満ちてました。秋の芋煮に
 使うための野菜も、すくすくと
 育っていましたよ。🥕 🍅

後ろには まあまゝ ガル菊も 見えますね

ガル菊もたのしみです。

圧巻は、
 大きなハンプキン



Happy Halloween 🍎